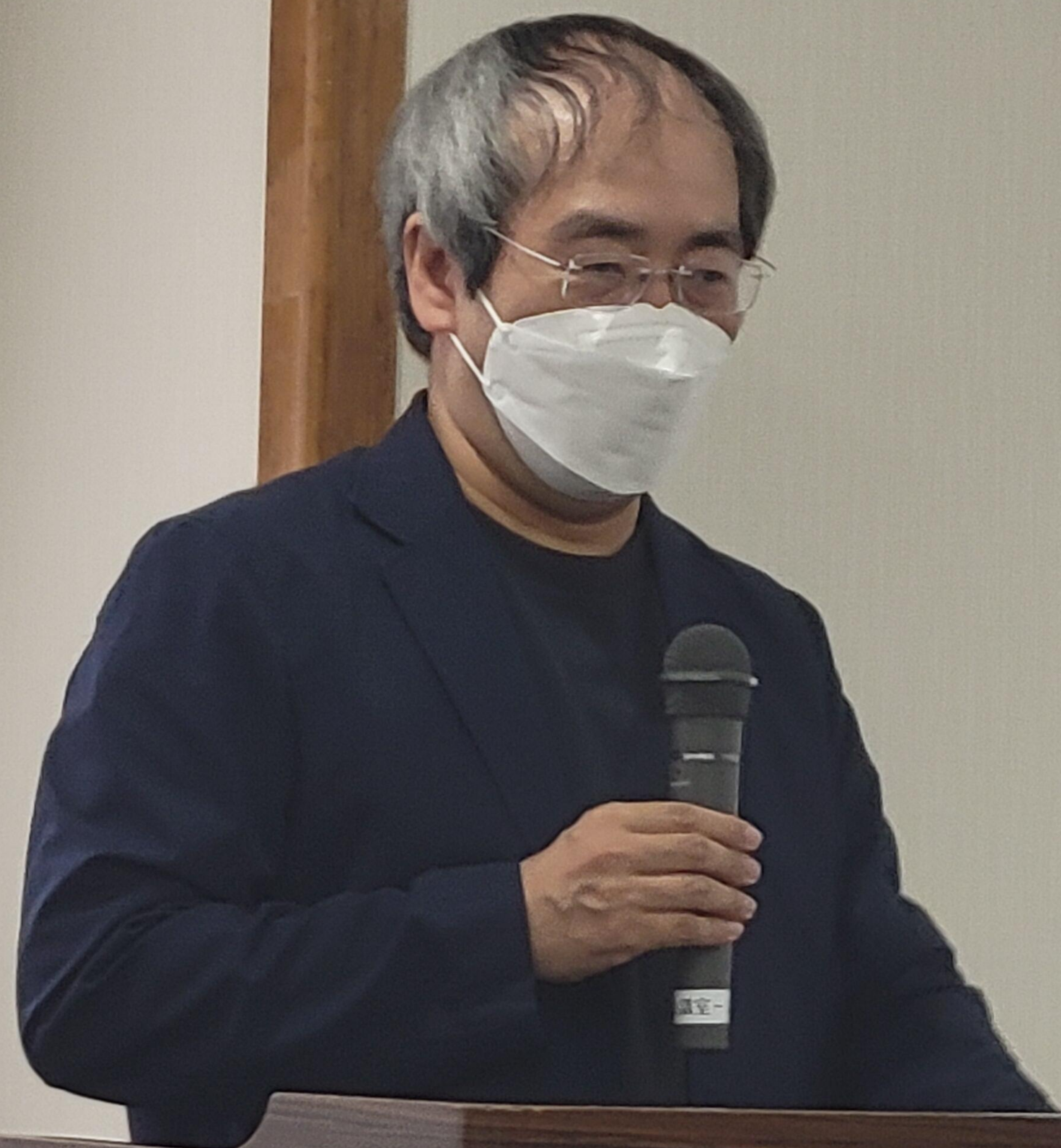
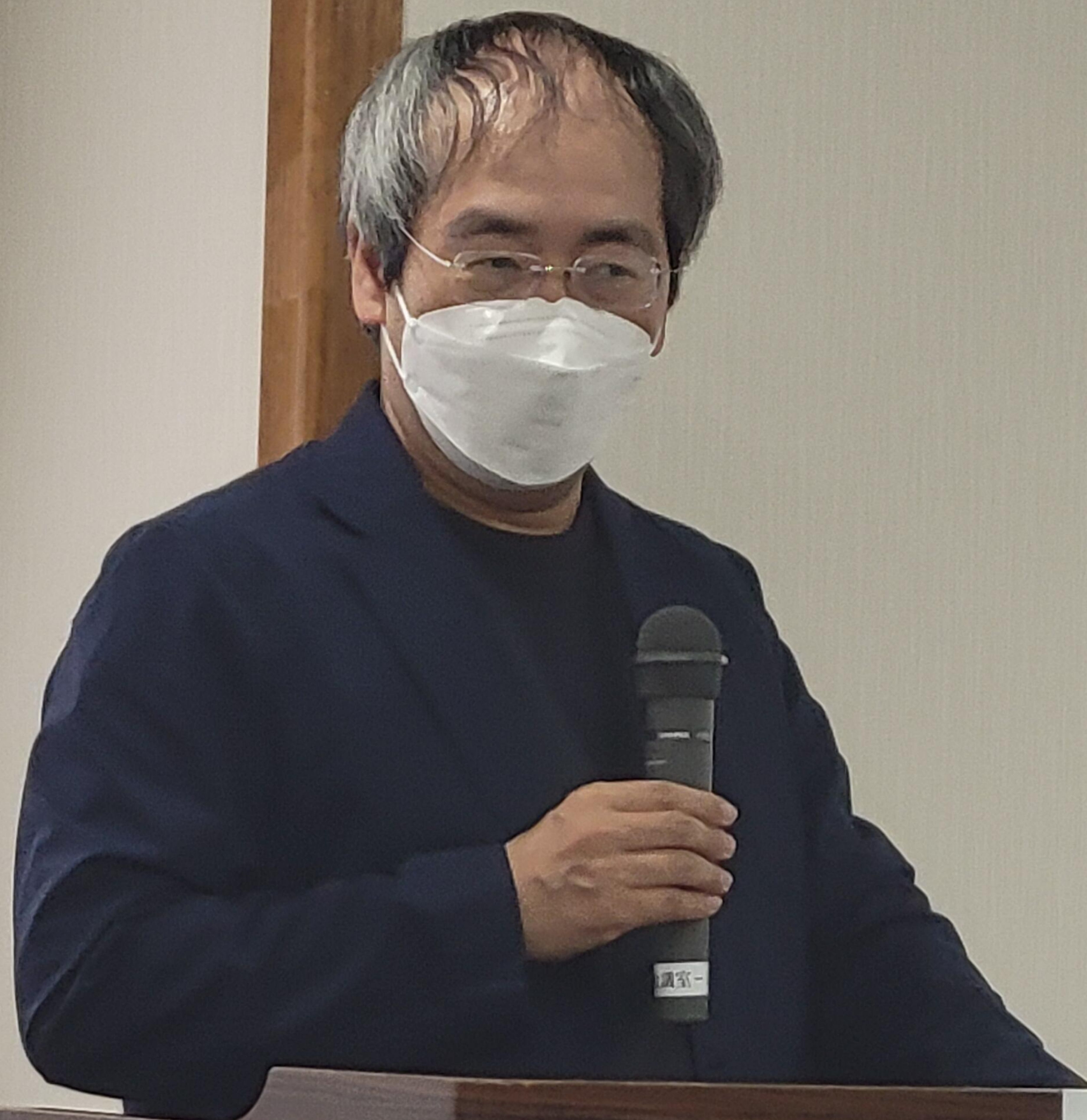




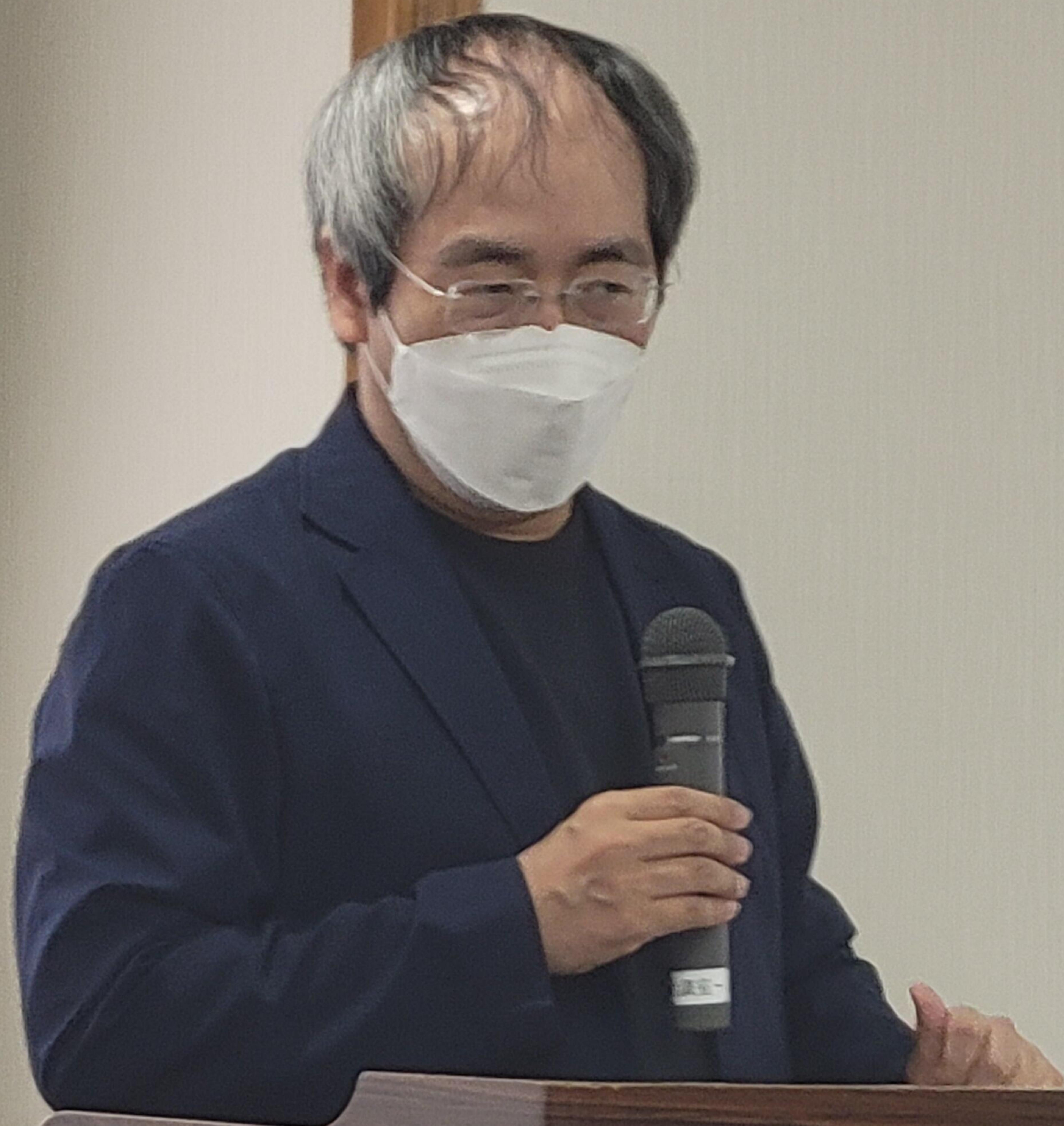
大内 俊

武蔵大学人



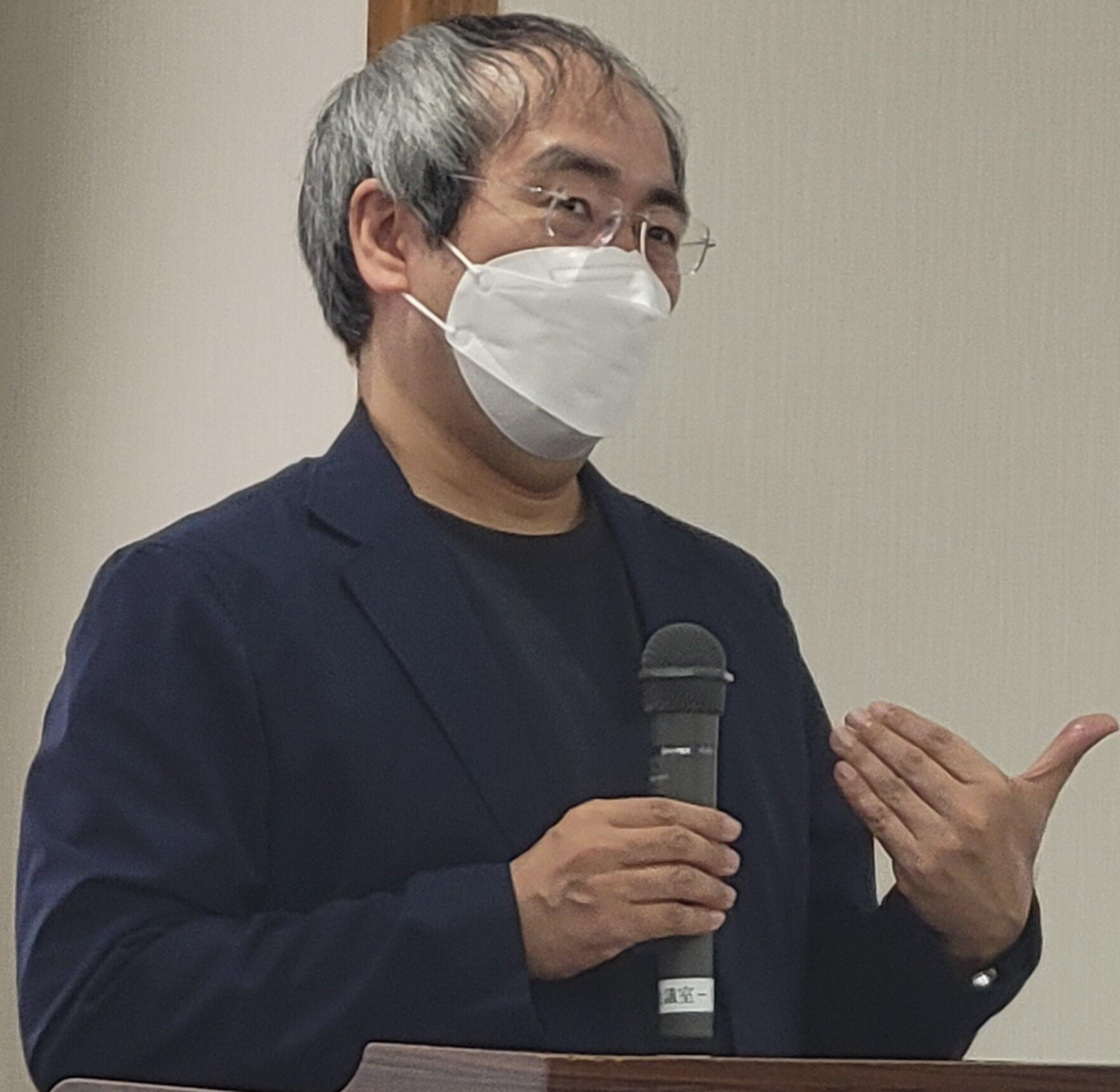
大内 松

武蔵大学人



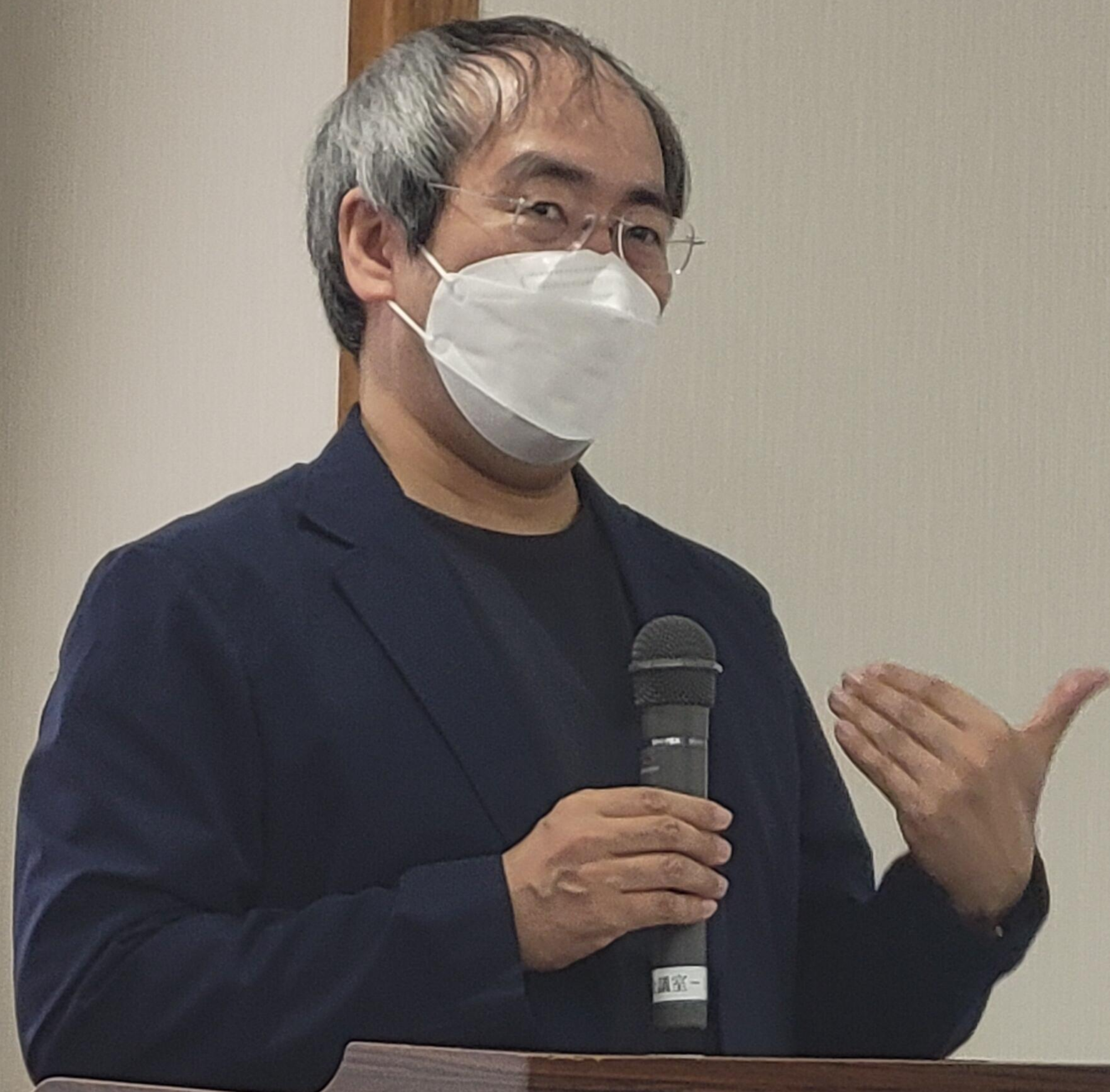
大内 公

武蔵大学人



大内 裕和

武蔵大学



大内 裕和

武蔵大学



埼玉奨学金
ワーク事務
鴨田





埼玉奨学金問題ネット
ワーク 事務局長
鴨田 譲 氏



▼ 主旨説明

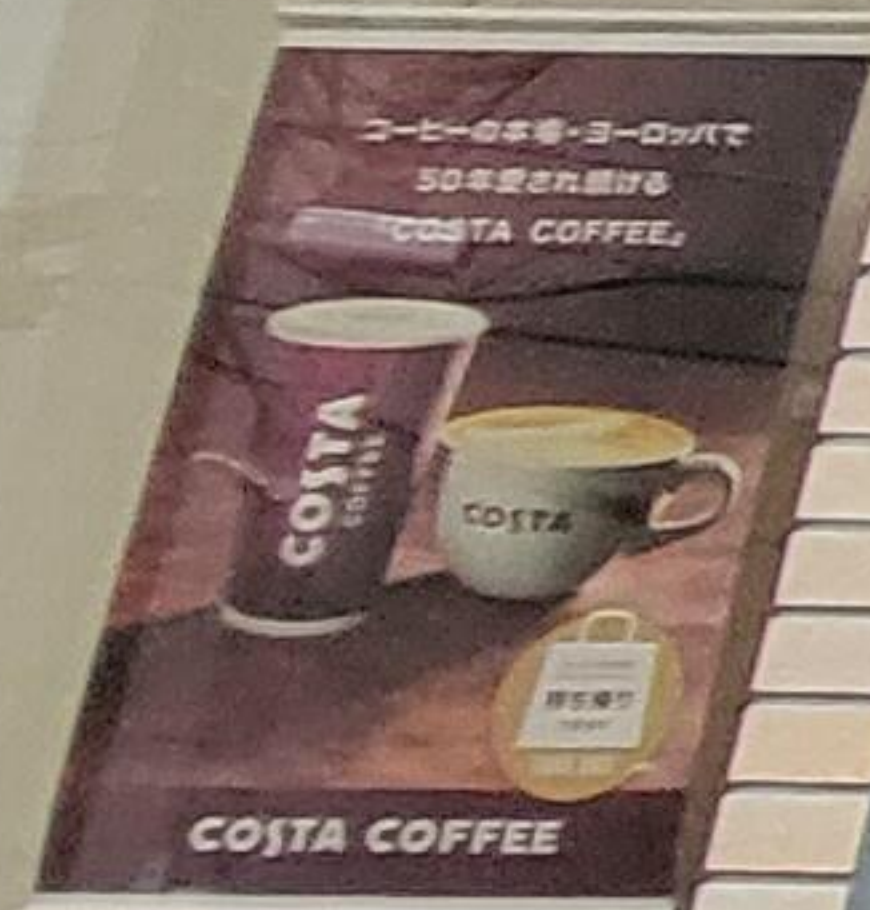
国立大学が4年制大学全体のヒエラルキーの上位を占めていることから、高所得世帯出身者ほど、公的予算が多く投入される国立大学に通うことができ、低所得世帯ほど公的予算が投入されない私立大学や専門学校に通うという税の逆移転現象が生じています^{※6}。特に東京をはじめ、人口の多い都市部の伝統ある国立大学(旧帝国大学など)には、高所得世帯出身の学生が集まる傾向があります。大都市の国立大学が全国から受験生を集める偏差値の高い大学であるために、多くの人々が安い学費で通える高等教育機関から排除されているのが現状です。学費の安い高等教育機関が低所得世帯出身者にとって狭き門となって、いることが、リスクの高い高卒即就職を選ばざるを得ない若者を生み出す一つの要因ともいえるでしょう。安価で教育条件が良く、職業資格を得られる高等教育機会を拡充することが必要です。







さいたま共済会館



さいたま共済会館



さいたま共済会館

さいたま
共済会館

P

